



ペリカンクラブ会報

平成30年11月発行



商業界フードビジネス同友会 第57回新潟大会

会場「老舗料亭 鍋茶屋」 平成30年10月16日(火)



新潟大会のご参加 感謝感激です

運営実行委員長 田中雅史

この度は、第五十七回ペリカンクラブ年次大会を新潟の地にて開催させて大勢の皆様がご参加頂き厚く御礼申し上げます。

「新潟に決まったから！」と伝えられた時から、「どうしたら良い大会にできるか?」「何をすれば楽しくて、ためになる新潟を体感して頂けるか?」を考えて参りました。幸い、県内メンバー六名がすぐ集って実行委員会を組織。月に一度は「如何にするか?」を議論して企画を練って参りました。これを形にしたのが水の都である当地の日本海と信濃川を一望できるホテル日航新潟にて総会のご宿泊。視察は、当地の食や花街文化を真ん中で支えて来られた鍋茶屋様。米どころ越後が誇る地酒のNo.1蔵元朝日酒造様。米菓や笹たんこなど当地の食文化を体験し、ぽるとカーブドッチ様にてさよならパーティという大会日程でした。お陰様で大きな事故やトラブルもなく過ごすごうができて胸を撫で下ろしているところです。ペリカンクラブメンバーは、多くが地元の地域商圏で毎度のお客様相手に繰り返し日々の商いを展開されておられます。巡り来た総会を機に、わが地域とお店をご覧頂き明日への活路を見出したい。歴代総会開催地のメンバーがそう願ひ素晴らしい総会を設営して来られました。当地でも思っただけは歴代に近づけることができましたと確信しております。最後に、ご参加の皆様はじめ大会開催に当たり、ご尽力下さった全ての同友の皆様へ深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



本当にありがとうございます

第十一代会長 小松 務

ペリカンクラブ第五十七回「新潟大会」が感動のうちに大成功裡に無事終了致しましたことを心より喜び申し上げます。

北国は初冠雪の便りが聞こえる季節となりましたが、先日の「ペリカンクラブ新潟大会」も田中雅史実行委員長はじめ宮崎一様・金子博信様・岡嘉雄様・岡島正秀様・豊田雅彦様、新潟同友会や多くの方々にも本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

日本を代表する日本酒、米処、加工食品、そして、花街の老舗旅館「鍋茶屋」でのおもてなし。名湯月岡温泉「華鳳」のおもてなし等々「北前船」を彷彿する海運の都市としての経済力を強く実感させられた次第です。今後、我々の経営にも必ずや生きるものと確信致しております。

ペリカンクラブのスローガンである「恕」おもいやりの心と「協力は強力」友情の輪のもと、ペリカンクラブ同友との絆づくりが図れたのも大きな感動の一つでした。重ねて感謝を申し上げます。

景気や天候不順の昨今ですが何卒、同友各位の御身ご自愛のほどをお祈り申し上げます。景気や天候不順の昨今ですが何卒、同友各位の御身ご自愛のほどをお祈り申し上げます。景気や天候不順の昨今ですが何卒、同友各位の御身ご自愛のほどをお祈り申し上げます。

第57回ペリカンクラブ新潟大会「前夜祭」

平成30年10月15日(月)



恒例にもなった「前夜祭」。今回はペリカンクラブ副会長でもある宮崎一社長が率いる「富寿グループ

新潟万代店」での懇親会でした。オフィス街でありながらビルの7階に宴会場があり、空中「日本庭園」の落ち着いた雰囲気を観ながら美味しい料理と日本酒の数々。前夜祭はオプションですが年々、参加人数が増えているのは良き仲間が多いという証だと感じています。新潟は「酒処」何千本という日本酒の種類が国内にはあるが、その上位ベストテンの半分以上が新潟の「日本酒」。新鮮な肴と美味しい酒が入れば、そこはもう「大家族の食事会」である。北海道から九州、沖縄、全国から、そして昨年に続いてUSAからも新潟に集結。会って嬉しい仲間が集い、お腹も酔いも心地よく満たされ、明日からの本大会が、より新潟を満喫できる予感が持てた一夜になりました。



カウンター席、個室、ボックス席、テーブル席もある



『富寿グループのこだわり&嬉しい継承者の話し』

ネタと共にお寿司の味を大きく左右するのがシャリ。富寿では、新潟県産の特製寿司米を使用。また主原料にした清酒を冬期間に醸造し、それから酢の発酵をする贅沢な製法の「米酢」を使用。「タレ」も「海苔」にも徹底的にこだわっています。主であるネタは1954年創業以来、お客様から永年支持され、国内21店舗、シンガポール4店舗と”美味いから”が定着された結果なのだと感じました。息子さんもお嫁さんを連れて帰って来て皆さんに紹介をしてくれました。仲間がその事を共に喜び合う。そんなペリカンクラブは素晴らしい!



年次大会前日のゴルフオプションも楽しみの1つ



ペリカンクラブには「ゴルフ愛好会」があり、毎年全国からゴルフ好きな方々が集います。今年は11名でのプレーでしたが、最高の天候の中、気持ち良

い汗を流しました。優勝は新入会員の第4ブロックの榊原コラムの「清水正裕社長」。毎回、企画運営をして頂く葛巻幹事(第2ブロック(株)南部家敷)に感謝しながらのプレー。和気藹々楽しく過ごした後の懇親会では、さぞビール、日本酒が美味しかった事でしょう。

ペリカンクラブ会員であれば、誰でも参加ができますので、来年の第58回年次大会では愛知県「春日井カントリークラブ」を予定しています。是非ご参加下さい。

二次会は新潟老舗ホテル会員制ラウンジ「イタリア倶楽部」

日本で最初の「イタリアンレストラン」。明治7年、開港で活気づく新潟にフランスのスエリ曲馬団一行の中にイタリア人の青年コック「ピエトロ・ミリオール」がいました。

帰国できなかった彼は、新潟の鹿鳴館と褒め称えられる様なイタリアレストランを誕生させました。140年続く老舗ホテルのラウンジを全席貸し切りにしてしまうほど殆ど全員が参加して二次会を楽しみました。コーナーに別れて語り合い集会となり、その中で最高齢者の安江さんの卓話。



これまでの商いでのご苦労やペリカンクラブの素晴らしいことや「商業界」に出会ってなければ今はなかったなど、若い人達は、この会の入会が厳しかった時代を思えば恵まれているので頑張りたいと雄弁に語られていました。因みに、安江さんは来年の第58回の運営実行委員長です。

第57回ペリカンクラブ新潟大会「総会」

平成30年10月16日(火) ホテル日航新潟

◆参加企業 50社 委任状 46社 合計98社 78% (会員数 123社)



ホテル日航新潟は21世紀の国際交流拠点「新潟コンベンションセンター」に併設する建物全体が信濃川に浮かぶ豪華客船に見立てたホテル。信濃川と万代島の美しい風景を眺めながら地上120m、新潟のランドマークと呼ぶに相応しいファーストクラスのホテル。その最高な場所での「総会」と「宿泊」を兼ねた第1日目の会場です。



今回お世話頂いた新潟大会の運営委員の皆様ズラリ！



「鍋茶屋」
記念講演…六代目女将
「高橋すみ氏」

記念講終了後、
小松会長より
お礼のご挨拶会場大喝采



「総会」は、戸塚副会長の司会、小松会長議長進行のもと、昨年の決算報告を平松会計と米濱監査による報告。更には各幹事からの事業報告。今年度のそれぞれの予算、事業計画が発表され満場一致で「承認」を頂きました。詳細は別途各幹事より案内がありますが、決定事項は下記の通りです。

- 1.第58回年次大会は「伊勢志摩大会」 安江運営実行委員長
開催日：2019年10月22(火)～24(木) ※予定
- 2.実務研究会(小松豊幹事)場所：福岡県大牟田市「侖菓子のイトー」
日時：2019年4月16日(水)・17日(木)
- 3.つくし会(橋田幹事) 場所：熊本市 「㈱ヨネザワグループ」
日時：2019年6月4日(火)～6日(木)
- 4.海外研修会(葛巻幹事) 場所:中国大連、旅順の旅 4泊5日予定
※今年度より「カーネル会」の名称を「海外研修会」に変更
- 5.ひまわりの集い(長澤幹事) 場所:台湾の旅 or 青森県二戸市 2案
日時：2019年9月10日(月)・11日(火)



2017年度新入会員及び退会者

新入会員 (2017年10月～2018年10月)

| | | | | |
|--------|-----------------|-----------|------------------|---------------------|
| 第4ブロック | 山口 良子 様 | USA | Pepper Lunch USA | 飲食業 |
| | ※推薦人(米濱純二・大槻利夫) | | | (申込日2017.11.10) |
| 第4ブロック | 小竹 靖人 様 | 茨城県常総市 | 侖小竹米店 | 米穀業 |
| | ※推薦人(大槻利夫・利根博己) | | | (申込日2018.3.12) |
| 第4ブロック | 中野友妃子 様 | 埼玉県川越市 | 侖くらぶつくし本舗 | 菓子製造販売業 |
| | ※推薦人(米濱純二・小松聡) | | | (申込日2018.7.12) |
| 第4ブロック | 清水 正浩 様 | 東京都中央区八丁堀 | ㈱磁道コラム | 建設業 |
| | ※推薦人(米濱純二・伊東正浩) | | | (申込日2018.2.28) |
| 第2ブロック | 小泉 昌弘様 | 埼玉県川越市 | 侖亀屋紋蔵 | 菓子製造販売業 |
| | ※推薦人(米濱純二・戸塚光治) | | | (申込日2018.9.11) ★確認要 |
| 第8ブロック | 松原 清幸様 | 沖縄県豊見城市 | ㈱ピュアハピネス | 建築業 |
| | ※推薦人(利根博己・諸見里真) | | | (申込日2018.10.1) |

退会者 (2018年10月末)

| | | | | |
|--------|--------|---------|-------------|----------|
| 第8ブロック | 森 一崇様 | 大分県玖珠郡 | 侖もり商事 | 弁当・惣菜販売業 |
| 第2ブロック | 鈴木 義夫様 | 宮城県気仙沼市 | 侖ジョイフーズサービス | 飲食業 |

物故会員 (2017年10月～2018年10月)

| | | | | |
|--------|--------|-----|-------|---------------|
| 第2ブロック | 保志 能成様 | ご本人 | 侖亀 喜 | 2017年10月4日 没 |
| 第6ブロック | 奥谷 能子様 | 母上様 | 侖オスカル | 2017年12月20日 没 |

私は京都祇園のお茶屋「富美代」で生まれました。24歳でこの地の「鍋茶屋」に嫁ぎ、6代目女将として現在に至っています。「鍋茶屋」の名前の由来が面白いのでご紹介します。

江戸時代末期に初代が「すっぽん鍋屋」を始めたのが最初です。明治時代に「鍋 鍋屋」に業態を変更。その看板を有名な書家に書いて貰う事になったのです。その書家が「鍋」を「鍋」と間違えて書いてしまい、書き直すには「削る」の意味で縁起が悪い事で、当主の機転でその「鍋」の下に「茶屋」と入れて貰い「鍋茶屋」となりました。以来、新潟の老舗料亭「鍋茶屋」として200年の歴史を刻んでいます。時代と共に守るだけでは継続は難しいものです。例えば、三階を使ってプライダルにしたり、現在では座椅子から椅子テーブルに替えました。それはお客様の現在のニーズだからです。今は女性が非常に強い時代です。私の出る幕はありません(笑い)若い人達に「任せる」事にしています。でも「任せて任せず」で、女将として目は光らせています(笑い)。鍋茶屋は、時代に順じ変えてはいけぬもの、変えなければいけないもの、常に業態を変え変革を繰り返して来ました。今宵は、当方の鍋茶屋で皆さんお食事をなさって頂けるとの事ですのでお待ちしております。

夕食懇親会 老舗料亭「鍋茶屋」



「鍋茶屋」の変革

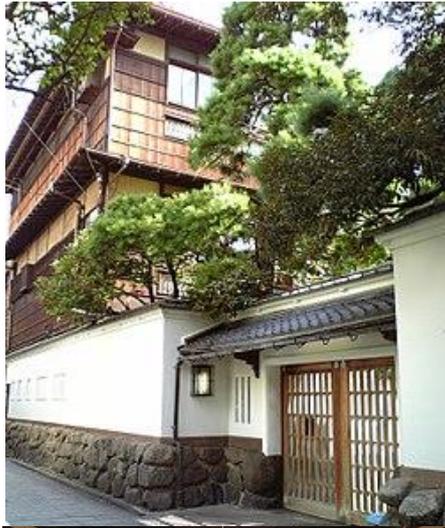
弘化三年創業時は「すっぽん鍋屋」から始まった。その後、明治に入り、「どじょう鍋屋」に業態を変え、明治天皇が新潟への行幸の際に料理を出す事に機会に「料亭」と業態を変えて行った。

二度の大火に巻き込まれるなどの困難もあったが、再建し現在に至る。以前までは「一見さんお断り」だったが、不況や娯楽の多様化や官々接待の激減により低迷した為に近年撤廃し、一般市民の集客に切り替えた。低価格化やセットプランを中心に切り替え、フライダル部門も立ち上げ、大衆化した。地元の旬の素材を存分に配した料理と新潟が誇る「古町芸妓」の皆さんのおもてなしは新潟の思い出に余りない。

創業二百年は凄い。



我々が宴会をした鍋茶屋の三階「大広間」は木造建築で、表門、外壁等々が、国の「有形文化財」に指定されている。ただ広いだけではなく”折上格天井”によって、広間を広く見せた技術を美的に演出している。三階までの木造建築では日本一の広間です。



④夫婦一緒に席決めは「怒」の精神
⑤新潟の酒を満喫している役員さん。



⑥主未菜ちゃんは社長就任後、初の参加
⑦筆者は病気の為、酒を一滴も飲めず



⑧女性の笑顔も良いが男性も良いなあ。
⑨芸妓さんが側にいるだけで酒旨し。



⑩山口さんは昨年に続いて米国から
⑪お酒が入れば皆、仲間。兄弟となる。



⑫新入の「中野さん」は由佳ちゃんの紹介
⑬開作君、昨年はお世話になりました。



⑭2年後の沖縄大会の為、三名が参加。
⑮王分耀君は、親子での参加。孝行息子



⑯豪華絢爛、お嬢子に合わせて踊ります。
⑰新潟入会運営委員の皆さん。ご苦労様！



⑱最後のフィナーレ。芸妓さんの中には県外から憧れてこの世界に入る人もいます。



2日目「視察研修」 朝日酒造(長岡市)



新潟「越後平野」の景色です。遠くは「^{ゆひこさん}弥彦山」山に積もった雪解け水や日本一長い「^{しのがわ}信濃川」「^{あがの}阿賀野川」水系。水と気候に恵まれ、米の作付面積、生産高とも日本一の米どころです。右の写真は稲刈りが終われば見える光景ですが、水位より土地が低い事から、水抜き「土管」が準備されます。バスの車中から初めて見た光景でした。その米どころ新潟には、全国にも有名な「サトウの切り餅」や実行委員長率いる田中屋の「笹だんご」などの餅産業が盛んであり、今回視察させて頂いた「朝日酒造」のように酒蔵数、消費量とも日本一がこの新潟です。



天保元年(1830年)の創業以来、ご愛飲家の皆様を始め多くの方々に支えられながら、新潟の水と米と人により、品質本位の酒造りに邁進して参りました。特に“酒造りは米づくり”との考えから、農業生産法人『**有限会社あさひ農研**』と共に良質米の栽培・研究を続け成果を上げて来ました。お陰様で全国売上2位(1位^{たつさい}獺祭)の「久保田」は屋号です。わが社も**変革の時代**があり、灘や伏見の大手酒造メーカーの安売りが横行し、危機感を感じた4代目の「平澤亨」が醸造試験場の元工場長の嶋悌司をヘッドハンティングして造り上げたのがこの「久保田」です。

世襲ではない初めての取締役社長
細田 康

から、農業生産法人『有限会社あさひ農研』と共に良質米の栽培・研究を続け成果を上げて来ました。お陰様で全国売上2位(1位^{たつさい}獺祭)の「久保田」は屋号です。わが社も**変革の時代**があり、灘や伏見の大手酒造メーカーの安売りが横行し、危機感を感じた4代目の「平澤亨」が醸造試験場の元工場長の嶋悌司をヘッドハンティングして造り上げたのがこの「久保田」です。



■ 敷地内にて食事

■ 米屋の小竹君と岡島さん、岡さん、王さん



■ 松籟閣は昭和初期、朝日酒造の創立者である平澤與之助が建てた住宅です。平成13年(2001年)に製品倉庫建設に伴い^{ひまわり}曳家工法で移築し、平成30年(2018年)に重要文化財となりました。



■ 松籟閣の前にて九州ブロック集合



■ 昔からの仲間で仲の良い近藤さん、加藤さん

■ 安江さんと^{まごころ}誠所君
二人は祖父と孫の関係



2日目宿泊地 月岡温泉 白玉の湯「華鳳」



プロが選ぶ日本のホテル旅館 100 選で 2016 年も連続第 2 位！施設部門では第 1 位。

6 千坪の大庭園とエメラルドグリーンに輝く自家源泉の湯が自慢。そう言えば「バスガイドさん」がここの風呂は美人の湯と称されて、それなりに女性はきれいになれる筈?と言った(爆笑) ホントいい風呂でした。



ペリカンクラブ「役員さん」



「華鳳」大広間での大宴会が始まります。新潟の「地酒」が勢揃い。思い切り料理と酒を楽しんで下さいと田中運営実行委員長の号令でスタート。新米で炊いたご飯が特に美味かった。



米濱名誉会長ご挨拶



終始「名司会」
豊田さん



ペリカンクラブに「乾杯」



こっちも当たったー!



梶谷さんと稲見さん



ビンゴー当たったー!

3日目「視察研修」

■ 加島屋本店

■ 田中屋本店みなと工房

新潟市の人口は81万人。食料自給率は全国の40%に対して100%を超えている。順位からいえば6位となるが北海道、秋田、山形、青森、岩手新潟の順。北海道、東北が特出している。それは雪国という自然環境から生まれたのに他ならない。「米」を生かした日本酒を代表とする醗酵食品、魚介類を使った保存食が栄えた文化なのだ。米を使った「餅」「笹だんご」「柿の種」「加工食品」の名だたる会社の日本一が多くその歴史は永い。北海道と大阪を結ぶ経済動脈の寄港地だった「北前船」(北に回る船)海運の都市としての経済発展を遂げた新潟。その食文化に携わっているペリカンクラブに新潟の同友がいることを誇らしく思いたい。



創業160年。あらゆる加工品を専門に販売をしている。「今日の食事は、明日の命づくり」を信念に、お母さんが作る家庭料理の手助けの一品としてご利用頂くことを社訓として経営。



信濃川や阿賀野川で獲れる鮭や鱈などの塩干物を商う店として創業した。



新潟名物笹だんごの全てが分かる工房
 笹だんごで知られる和菓子店「田中屋本店」が作った、笹だんごのすべてを体験できる施設。
 一階には店舗と工場、二階には笹だんご講座を開催するセミナールームとギャラリー「みなと工房」がある。越後名物笹だんごや米どころ新潟らしい餅菓子などの和菓子、お赤飯やおにぎりに、手づくソフトクリームなどを販売している。



⑤悪戦苦闘、初めての体験に皆、興味津々。
 ⑥美演コーナーをバチリ。⑦作り方を説明中。

さよならパーティー「ぽるとカーブドッチ」 旧第四銀行住吉町支店跡地のレストランにて



總會&宿泊をした「ホテル日航新潟」を背に、皆で集合写真。天候に恵まれ大満足させて頂いた「第57回新潟大会」でした。皆んないい笑顔です。

第五十八回運営実行委員長の「安江さん」と「田中さん」のバトンタッチ。お疲れ様でした。来年は宜しくお願いします。運営委員も立って挨拶⑧



⑧田中社長長男の挨拶⑨新人会員「小泉さん」

第57回新潟大会によせて



ペリカンクラブ新潟大会を終えて

ペリカンクラブ名誉会長 米濱鉦二

今年、日本は例年になく、幾つもの大きな災害に見舞われました。北陸の豪雪に始まり、数々の台風、大阪と北海道の地震、夏の猛暑、などなど。数え挙げればきりがありません。その中で、10月16日から18日まで、ペリカンクラブ新潟大会が開催されましたが、一度も雨に降られることもなく、快晴のもと、開催できたということは非常に稀有なことでもあります。

今年の運営実行委員長は田中屋本店の田中雅史社長でしたが、委員長が考えていた案を実行しようとする、会費がこれこれになる。それでは高すぎると役員会で拒否され、削られたその予算内で実行可能なようにスケジュールを組み直し、見事に実行されました。大変なご苦労があったと思います。新潟でのペリカン大会は過去に3回開催されており、今回が4回目です。1966年の第6回、1989年の第28回、2005年の第44回、そして今回の第57回大会です。次の新潟大会は何年後でしょうか、早くも次回が期待されます。

第28回の大会での宴会が新潟でトップの老舗料亭「鍋茶屋」で開催されました。第44回の大会ではこれまたトップを争う行形亭（いきなりや）、そして今回は再び鍋茶屋で開催されました。これらの料亭は、日本の歴史を飾る超有名な政治家、財界人、芸術家が利用されたお店です。

ペリカン大会は真面目な会で、料亭で遊ぶ会ではありませんが、たまにはこういう宴会があっても良いのではないかと思います。今回は富寿し新潟万代店で前夜祭、「久保田」で有名な朝日酒造の社長の講演をお聞きし、せんべい王国と田中屋本店では見学と、体験実習もさせていただきました。本当に充実した大会でした。



『第57回新潟大会を終えて』

株式会社大阪屋 岡 嘉雄

各位のご協力と天候にも恵まれ、無事終了することが出来ました。ご参加戴きました皆様に深謝致します。

さて、老舗料亭『鍋茶屋』での宴席は如何でしたでしょうか。新潟政財界の重鎮たちは昔から長命で、それは古町芸妓がお客様の酒量の限界を熟知していたからだそうです。

新潟湊の花柳界は、気の張る1次会の新橋等よりも、寛いだ2次会を設営する神楽坂に似ていると評されます。本大会を通じ、各位に何か一つでもシッカリとした新潟の思い出をお持ち帰り戴けたならば望外の幸せです。

『雪降らば 往かむと君にちかいたる その新潟に雪降ると云ふ』
(吉井勇) 各位のご参会に重ねて深謝致します。



第7ブロック (有)FRタイニー 大谷敏朗
新潟大会を終えて、唯々田中さんをはじめ新潟の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

新潟駅について、すぐに福岡の田中さんと偶然お会いして”富寿し新潟万代店”の美味しいお寿司を頂き、大会に臨みました。総会が終わった後、老舗料亭「鍋茶屋」新潟ならではの料理と古町芸妓さんのおもてなしに満喫。その後の二次会、三次会とティーブな新潟の夜を楽しみました。翌日の、朝日酒造視察研修では、新潟の米づくりから始まった酒造りの想い何い深く感銘受けました。その夜の月岡温泉『華鳳』で素晴らしい料理とお酒、中でもびっくりしたが”土鍋釜のコシヒカリ” シンプルに米だけを料理の一品と出すのは流石新潟と感じです。その夜、同室の王文輝さん、椎名さん福岡の田中さんと4人で遅くまで語り合い”これぞペリカンクラブ”言う感じでこれだけでも参加した甲斐がありました。最後のさよならパーティーで、梶谷さんご夫妻とご一緒できたのも良かったなと思いました。帰ってからお土産のお酒を家族全員で720mlの日本酒4種類を美味しい、美味しいといいながら、全部飲み干されそうになったので最後の瓶の3分の1ぐらいのときに、自分の明日のお酒の為に飲むのを止めさせた程でした。”米どころ新潟 うんめとこ満喫の3日間”でした。本当にありがとうございました。



『第57回ペリカンクラブ新潟大会のお礼』

運営実行副委員長 富寿しグループ 宮崎 一

新潟大会を皆様のご協力により無事終えることができましたこと、感謝申し上げます。57回の歴史の中、私にとっては3回目の新潟大会。どれだけ皆様の期待値が高いのか？というプレッシャーに押しつぶされながらも、毎月の定例会では、忌憚のない意見が飛び交い、二転三転、七転八倒の連続の中、大会が近づくにつれ、運営実行委員の絆が深まり、団結力が強まってきました。無事に大会をやり遂げた今は、より一層メンバーの信頼関係を築けたことが何よりの喜びです。運営、スケジュール等に関しましては至らない点やご心配をお掛けした点もおありかと思いますがペリカンクラブの同友ということでご容赦下さい。また、今回は地元開催ということで初めて夫婦で参加し、家内も皆様のお話をお聞きしとても刺激を受け、次回も参加したい！と張り切っております。来年の「伊勢志摩大会」にて、皆様と笑顔で再会できることを楽しみにしております。ありがとうございました。

第6ブロック (わらびもち) 千壽庵吉宗奈良本店株式会社 山本 隆子



新潟大会の案内があってから、この1年楽しみで待ち遠しく『新潟』と聴こえると耳をそばだてるようになっておりました。数ヶ月前に、タモリさんの番組で新潟が！『ワァーこんな素敵な場所へお邪魔できるんだなあ…』と、ときめいていたものの一つが『鍋茶屋』さんでした。200年と永きにわたり愛されている鍋茶屋さんで、美しい設え、美味しいお料理とお酒とともに、古町芸妓の歌と踊りを拝見し、皆さまとの空気に気持ちよく酔わせていただきました。多くの方の想いで存続しているあの場で、あれほど豪勢に歓迎いただいたのは、新潟ペリカンの皆さまの日々の地元への貢献あってのことと感謝しております。新潟も旨いものだらけでした。炊きたてツヤツヤのご飯や日本酒、総会のおやつ、すべて美味しくいただきました。実行委員の皆さまの時間や想いで、貴重な体験や学びをいただきました。心より感謝申し上げます。

また、講演はもちろんのこと、皆さんとの会話の中にたくさんの学びがあり、あの一期一会の場に出られたことを有難く思っております。

若手女子で過ごした濃〜い夜も特別な思い出です(笑)。

来年の10月、皆さまと名古屋「伊勢志摩大会」でお会いできるのを楽しみに、一年頑張る活力とします。



第8ブロック (有)左衛門 田中好治

●前夜祭には間に合わないが、前日の夜に新潟に入る事ができた。新潟は思った以上に都会だ！新潟のイメージが変わった新潟最初の食事は、やはり新潟駅前の「富士」を思い浮べた。おすすめの寿司セットに冷酒、ポタン海老やマグロの頭肉の串揚げ等堪能。●総会の記念講演は地元老舗料亭の鍋茶屋6代目女将「高橋すみ女史」新潟の文化を継続する内容でした。●朝日酒造さんの利益に一同唖然としてしまった。そして「せんべい体験」や月岡温泉の料理と露天温泉を満喫し、同友との部屋での会話は、やはり現状の仕事の悩み、改善方法などの情報交換等々多岐にわたって語った。それは普段と違いお互いの悩みも本音で語れるペリカンクラブだからこそだと思ひ感謝した。●最終日の視察研修では新潟「加島屋」さけ茶漬などの加工品で有名なお店だったが新潟の保存食文化に触れる事ができた。●「田中屋本店みなと工房」での笹だんご作り体験では、一見難しそうでは実は基本に忠実な作業だった。親指と人差し指の使い方が大切で、結び目の中心では十字に組み紐を締める。仕上げは輪っかを作り結ぶ。又、田中社長の奥様のさり気ない笹だんごの束ね作業は今までの経験を物語るのだと感じた。●最後は対岸に佐渡行きフェリーが見える旧大四銀行の中にある「ぼるとカーブドッチ」でのさよならパーティー。新潟は伝統文化を繋ぐ街で



した。そして「月岡温泉」でのビンゴゲームでは、欲しかった「久保田」が見事ビンゴ。旅の良き思い出となりました。運営委員会の皆様、ありがとうございました。感謝、感謝!



「第57回ペリカンクラブ 新潟大会を終えて」

2020年度運営実行委員長 諸見里 真
今回は沖縄から3人で参加させて頂きました。

●老舗料亭「鍋茶屋」の門扉を一歩くると風情ある屋敷に感動を覚えました。また食事も次から次へと出て来る一品の美しさに尚更感動し、沖縄では体験できない事ばかりで恥を忍んで私は舞妓さんのシール収集をして少し浮かれた新潟の夜を過ごした。本当にいい体験でした。●私がとても印象的な出来事は、二次会の席での安江さんのペリカンクラブには簡単には入会できなかった話やご苦労された体験談を涙を流してお話してくれた事が私の今後の経営に対する考え方や伝え方に大きく影響をうけたと思います。●2日目は朝日酒造への見学 or 細田社長の講和。自社の社会的存在価値を高める事が経営理念という話を聞いて異業種であれ、会社が目指す考え方に対して共感。また時代の流れを読み、多くの成功は偶然からを掛け声にし、人の環境変化にも目を配り、時代に合った日本酒の開発を手掛けた話を聞きお客様に喜んで頂くために追求する気持ちがとても素晴らしいと感じた。まさにお客様の満足を最大化する事こそが酒屋の大道！！それは私達企業人も一緒だと凄く感じました。●月岡温泉 白玉の湯『華鳳』さすが日本旅館100選2位にランクインするだけのホテルだけあって最高の温泉や従業員の対応も素晴らしかった。私達がまだ足りてない事を感じさせてくれました。チェックアウト時に旅館スタッフ、料理人、女将さんまでが花道を作りお見送りする姿はペリカンクラブでも何回も体験していますが！大勢のスタッフの見送りは素晴らしい感動の一つでした。また白玉の湯『華鳳』へ行きます。●最終日のお別れパーティー会場の建物もとても素晴らしく料理も良かったです。何よりも1年かけて企画運営までして頂いた田中実行委員長を中心とするスタッフの皆様のご尽力に感謝致します。●私も2年後の沖縄大会では良いものを良い形でペリカンクラブの皆様へ届けたいと思います。特に「何かを伝え！何を持って帰って頂くか！」その事が、今後の経営に生かせる物語りが創れるように企画、準備して行きますのでご指導の程宜しくお願い致します。



ペリカン友情リレー

★このコーナーはペリカンの”輪(=和)を広げて行く事を目的に、リレー方式で思いや提案、思い出 etc を自由に投稿して頂きます。

第4ブロック 株式会社青木屋 代表取締役会長 井上博正



家の親父は60数年前から通っていた。商業界の話は初めて聞いたのは、私が中学生か高校生ぐらいになってから毎年2月になり親父が箱根に行くとき「店は客のためにある」「正しきにより減る店あれば減りてもよし、断じて減びず」等々、凄いな店がどこそこにある。あの商品凄いななどなど、ハイテンションになって帰って来る。何だ、何だと思っていました。

大学の講座で「清水晶教授」の新商店経営論を受けていると、親父が言っていた内容がそのまま出ている。コンシューマリズム、マーケティングの原点、こりゃ面白いわとゼミはマーケティング系を専攻した。学園紛争で1年後期と3年後期がロックアウトで授業無しで事で、家の会社の経理や出荷等々のシステムをCOBOLで組んでシステムを立ち上げたりして、大学にはポケベルを持って行っていた。他のバイトとの掛け持ちをしながら貧乏一人旅三昧で大学には殆ど行っていない。2年ほどKFCで原宿(明るい生活)二子玉川に行き会社に戻り、初めての商業界の2月ゼミは箱根小涌園で2000名強の人達。寝る時間を惜しんで商売の話をしている。確かあの親父さん3時か4時まで俺たちと話をしているもう露天風呂にいる。化粧物か！歳は幾つだ！こっちは24だぞ！。スパークルの集会に行けば、歩行ラリーの話で盛り上がっている。何これ？やべー、皆勉強している。何処で情報を取っている”エー”！そして、その年スパークルの12期生に入会。初日12名のメンバーのうち1人、何処かで見た奴がいる。誰？お互いに根掘り葉掘り聞けば、1学年600人も男ばかりいた中学・高校の同級生。彼は学生時代から何度も箱根に行っていたとの事、その時始めてペリカンクラブの話聞いた。へー、俺とは全くの別世界。怖！こいつどういう生活をしてたのか？奴も同じ事を思っていた筈。学生時代から珍しい色々なモノを食べて飲めるレストランショーとか、コンピューター専門のビジネスショー、店舗システムの展示会等々に行き、何故かゼミナールで知り合った諸先輩が展示会にいる。何で？(大部分がペリカンの方)「井上君！君は東京にいるメリットを考えなよ、俺達は往復で・・・！。君は来ようと思えばいつでも来られるだろ！」百聞は一見にしかず“は本当だよ。行かなくても分かるって奴は行っても分からない奴だ”うーん、真理だ！20年ぐらい経ってからやっとペリカンクラブに入会させて頂きましたが、忙



い時期が地方、業種業態に寄って違うのでなかなか出席出来ず「君のような人達がいると出席している僕たちはリッチに使える。しっかり予定を入れて出て来なさい」と。行けば必ず勉強になり、仲間も増えるのに、勿体ないことをしたと反省、反省・・・！今後とも今まで以上にご指導の程よろしくお願い致します。



【次回のバトンは第4ブロック (有) 亀屋紋蔵 小泉昌弘様】



2018年西部ペリカン新年会に参加して
第7ブロック 小山幸三 (有)一成

一年振りのペリカン参加で皆様に忘れられているかとも心配しながら夫婦で出掛けました。松江から岡山経由で相生へ。お迎へのマイクロバスで長澤さんのホテル万葉岬へ総勢20数名。小松会長になられて初めてお会いした、東部の大槻さん、戸塚さん、加藤さんにも会えて嬉しかった。西端先生の講演『因』『縁』『果』のお話。良い種をまかないと、いい結果は得られない、そこに『縁』が加わり変化する。いい種をまこう！そして宴会、豪華メニュー・地ビール・小松会長がおみやげの世界一になった日本酒「南部美人」すべて美味しく頂きました。

2次会は、車座になり、利根さんの提言でパート・アルバイト時給問題や働き方改革について、商業界社長を巻き込んで雑誌に特集を組むようお願いしてお開きになりました。皆様にお会い出来、美味しい料理を頂いて幸せでした。皆様ありがとうございました。



2018年東部ペリカン新年会 小松 務会長

「東部地区新年会」は1月16日、土浦「かね喜本店」で開催されました。予定より多くご参加いただき盛大に開催され

大槻利夫前会長のお人柄で、心のこもった料理と戸塚副会長の名司会による一人ひとりのメンバーの近況に大いに盛り上がりました。さて、最近の国内経済は株価の上昇や有効求人倍数が高水準で推移するなど、景気の拡大が続いていると言われてます。さらに、この景気の拡大は昨年9月で58ヶ月連続を達成し、いざなぎ景気を抜き、戦後2番目の長さの好景気となっています。しかし、その好景気感が実感として我々国民全体に浸透していないなどという不満も生じています。地方では人口減少と超高齢化社会に伴う構造的な消費低迷、深刻な労働力不足、人件費や原材料の高騰、販路の確保難など依然として厳しい経済環境にあります。「強い企業や大きい企業が生き残れるものではなく、変化に対応したものだけが生き残る」と言われております。刻々と変化する今こそ大チャンスなのかもしれません。こういう時こそ、ペリカンクラブメンバーが情報を共有し、「商業界精神」の実践と、ペリカンクラブの「恕(おもいやり)」「協力は強力」、誠実で心と心を繋ぐ同友の集いで共にこの難局を乗り越える年にしたいものです。



2019年西部ペリカン新年会のご案内

新しい年号の年を記念して「大分に集合」

担当：利根・博己(第8ブロック)

- ◆日程 2019年1月17日(木) 午後1時(大分駅)集合
- ◆工程 大分駅→としね自社農場→講演会→としね本店→宿泊ホテル
※飛行機で見えられる方は、大分空港12時頃到着便を目安(送迎付)
- ◆会費 8000円 (料理、酒税込/講演、視察費込み) ※宿泊費各自。
※宿泊希望の方はご相談下さい。 ※「宇佐神宮」参拝(希望者)
- ◆懇親会場 元祖炉ばた焼としね総本店 ☎097-521-7447(代)
☎870-0101 大分県大分市中鶴崎2-5-1



■下田医院長の「健康セミナー」 ■心く三昧&炉ばた料理 ■視察=としね自社農場



2019年東部ペリカン新年会のご案内

「かね喜 土浦店に集合」

担当：戸塚光治(第4ブロック)

- ◆日程 2019年1月22日(火) 午後1時より
- ◆会費 5000円 (料理、酒税込) ※宿泊費各自。
※ご遠方よりお越しの宿泊はご相談下さい。
※土浦駅よりバス送迎があります。
- ◆懇親会場 かね喜 土浦店 ☎029-826-1090

茨城県土浦市粕毛209-1



実務研究会

担当幹事：小松豊 (第2ブロック)

- 日時:2018年4月17日(火)~18日(水)
- 研修場所:(有)左衛門 第8ブロック 田中好治
- 参加:30名
- 研修参加費:12000円
(※宿泊費、研修費、懇親会費込)
- 研修内容:経営指標、会社の強み&弱みの分析
経営課題、商品開発、幹部意識共有



平成30年ペリカンクラブ実務研究会

今回の実務研究会は、以前のような会員企業様を訪問、クリニックする方式に3年ぶりに戻して福岡で行われました。左衛門田中社長の現状抱えている問題や悩みなどを発表して頂きました。2日目のディスカッションの部では、人事、営業、商品その他あらゆる角度から左衛門様を「解剖」し、様々な意見交換が交わされました。終了後、皆様の高評価をいただき、来年の研究会に向けて準備します。ご協力いただきました、左衛門様ほかの皆様様に心より感謝申し上げます。

2019年の実務研究会 実務研究会(小松豊幹事)

- 研修場所:福岡県大牟田市 (有)菓子のイトー 伊藤浩二
 - 日時:2019年4月16日(火)・17日(水)
 - 研修内容:財務、働き方改革、新商品開発、事業継承
 - 参加費、交通手段等々の詳細は、幹事より案内があります。
- ※ペリカンクラブの部会の中で最も学べる勉強会です。

ひまわりの集い(=女子会) 担当幹事:長澤政代(第6ブロック)

- 日程:2018年9月5日(水)~7日(金)
- 研修場所:大分「ひまわりの集いin大分」■参加:12名
- 参加費:2泊3日 5万円 1泊2日 3万円
- 研修内容:大分空港集合→国東半島(仏の里)一周→長崎鼻(ひまわり)見学→豊後高田「昭和の街」→宇佐神宮参拝→炉ばた焼としね「社員研修室」にて利根会長講話→鶴崎総本店にて懇親会→JR九州ホテル宿泊「てんくう」露天温泉→(2日目)別府「地獄廻り」→由布院「風曜日」村田ペリカンにて、共同手作りランチ→玖珠町「八鹿酒造」見学→熊本県阿蘇市「大観峰」→久住「花園園」見学→由布院金鱗湖「ランプ舎」泊・坂村真民最後のお弟子さん「真柄征侑」のライブと懇親会→(3日目)由布院名物「辻馬車」体験→由布院湯の坪街道散策→安心院ワイナリー視察→解散。



アンケートを取りました

- 企画 おもてなし 懇親会 費用 時間割 全員が「大変満足した」との評価があった。コメントとして
- 1.もっと多くの人に参加して欲しいと思った。
 - 2.心使いが素晴らしく見習わなければならない。
 - 3.若い人達の「絆」これからの広がりにはバトンを渡す
 - 4.利根一族のおもてなしの深さ、広さに大満足した。
 - 5.ペリカンの精神、皆さんの中に嬉しく思った。
 - 6.全て美味しく頂いたが食べ切れなくて残念でした。
 - 7.利根一族&村田親子の手作りランチに感動しました
 - 8.3日間の食事、宿泊、観光にと十分に費用的に満足
 - 9.参加すれば感動を沢山貰い、社員、家族に感謝した。

2019年「ひまわりの集い」の予定

- 日時:9月10日(月)・11日(火)
 - 研修場所:未定ですが下記2案より。
 - 1案:台湾の旅
 - 2案:岩手県二戸市「小松製菓」
- ※毎年充実した会に育っています。奥様や娘さん同伴の参加も増えています。是非、ご計画をされて下さい。(長澤幹事)



つくし会 担当幹事:橋田祐樹(第7ブロック)

- 日時:2018年6月5日(火)~7日(木)※2泊3日
- 研修場所:株小松製菓■参加費:25000円(※1泊2日:15000円)
- 研修内容:小松会長講演→会社説明→小松シキ創業者記念館見学、→タルトタタン視察→釜石「中村家」工場視察→南部家敷盛岡本店



海外研修会(=カーネル会) 担当幹事:葛巻 治(第2ブロック)

- ※「カーネル会」は、2018年度より、名称変更となりました
- 日時:2018年6月19日(火)~24日(日) ■参加人員:18名
- 研修場所:マレーシアのクアラルンプール、ペナン島、ゴルフ、観光



ペナン島で一番高い超高層ビル「コムタ」を背にジョージタウンにて

2019年の「つくし会」の予定

- 日程:6月4日(火)~6日(木) ■開催地:熊本市 株ヨネザワ
 - 研修内容:米澤社長講演「商業界を語る」→一期一会の会代表西村税理士講演→異業種交流会「伍の40」(ヨネザワグループ)→(2日目)合志市「アンビー熊本」視察→サントリー熊本工場視察。
- ※「つくし会」発起人(長崎の王さん・鹿児島市の古市さん)による、発足の理念、目的を語って頂く予定です。"一生の友を作ろう!"

2019年の「海外研修会」の予定

- 日程:未定ですが、6月もしくは7月 ■4泊5日
 - 研修地:中国 大連、旅順
 - 研修内容:203高地を訪ね、清の発祥の地「瀋陽」の視察。中国の新幹線を利用して行動します。ゴルフ、観光も盛り沢山の研修旅行です。
- ※参加者を一人でも多く増える為のご意見をお寄せ下さい。

関西・中部合同の運営委員会



2019年「第58回 伊勢志摩大会」決定 大会運営実行委員長 安江英雄

- 日程:10月21日(月)前夜祭 本大会:22日(火)~24日(木) ■参加費:未定ですが従来通りを予定
 - 宿泊:ストリングスホテル名古屋(1日目)※「総会」・志摩観光ホテル(2日目)※サミット開催ホテル
 - 研修:株マサヤ 浜田吉司氏講演「人づくり・ものづくり・地域づくり」→伊勢神宮参拝→マサヤ工場視察→ミキモト真珠見学→サミットメニューの懇親会→星空クルージング→名古屋城本丸御殿視察→安江(そば)お別れ会
- ※前夜祭:ゴルフ「春日井カントリークラブ」・熟成黒毛和牛専門店「まるはち」加藤さんの店での懇親会

編集後記 第8ブロック 利根・博己(幹事長) お待たせ致しました。やっと同友の皆さんにお届けできる運びとなりました。今回の新潟大会がどんなに素晴らしかったのかは、皆さんの感想文や写真等で伝わると思います。新潟の経済力、米と共に栄えた食文化に触れ、月岡温泉の露天風呂にも感動しました。何より、一年以上掛けて練りに練っての運営企画をして頂いた事に感謝し、そして運営委員会のご苦労が共有できるのもペリカンクラブの仲間だからこそだと思います。私事ですが、不覚にも体調を崩しての参加でした。大好きな日本酒が呑めなかった事だけ悔いが残ります。しかし初めて妻同伴の参加でしたので良き思い出となったのは皆さんと同じです。「記録に残せば記憶に残る」一生懸命に仕上げました。ご笑読頂ければ幸いです。合掌

